

アスパラガス「はるむらさきエフ」のハウス半促成栽培

福島県農業総合センター 作物園芸部

1 部門名

野菜－アスパラガス－品種、作型・栽培型、品質・食味

2 担当者

木村善明・佐藤正武・緑川弥寿彦

3 要旨

福島県オリジナル品種「はるむらさきエフ」について、生育や収量の特性を調査し、ハウス半促成栽培に対する適性を検討した。

- (1) 「はるむらさきエフ」は、「ハルキタル」、「ウェルカム」と比べて、萌芽及び収穫開始が3～5日程度遅い。春どり期に一定の収量を収穫するために必要な期間は、他の2品種と比べて、2年生株ではやや長く、3年生株では短い(表1)。
- (2) 2年生時の春どり期において、商品茎総数(A、B規格の茎)に占める着色良好な若茎(全体が紫色に着色)の割合は約50%であったが、3年生時には約70%まで改善した。夏秋どり期における着色良好な若茎の割合は、いずれの株齢においても30%程度まで低下した(図1)。
- (3) 立莖開始時期を、春どり期の商品茎収量が、2年生時では20kg/a、3年生時では80kg/aに達した時期とした場合、その後の夏秋どり期の収量は、いずれの株齢においても約100kg/aを確保できた(表2)。
- (4) 「はるむらさきエフ」は、ハウス半促成栽培に対する適性があると判断でき、春どり期における温度管理等はグリーンアスパラガスと同様の管理が適する。

表1 萌芽日、収穫開始日及び一定収量に到達するまでの期間

株齢	品種	保温開始日	萌芽日	収穫開始日	到達日	左の期間 (日)
2年生 (2008)	はるむらさきエフ		3月2日	3月4日	3月20日	17
	ハルキタル	2月22日	2月27日	3月1日	3月15日	15
3年生 (2009)	ウェルカム		2月26日	2月29日	3月12日	13
	はるむらさきエフ		3月7日	3月10日	3月23日	14
	ハルキタル	2月17日	3月3日	3月4日	3月26日	23
	ウェルカム		3月5日	3月8日	3月28日	20

注1) 萌芽日は、各区の50%以上の株が萌芽した日である。

注2) 到達日は、商品茎収量が、2年生時には20kg/aに、3年生時は60kg/aに達した日である。

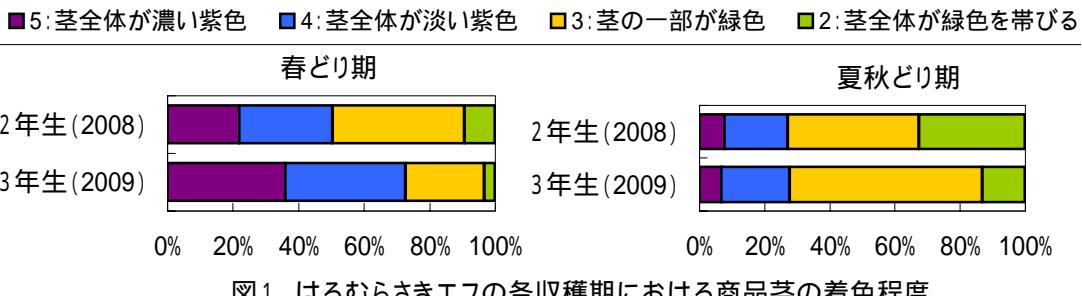


図1 はるむらさきエフの各収穫期における商品茎の着色程度

表2 はるむらさきエフの各収穫期における商品茎数、収量及び1莖重

株齢	春どり期			夏秋どり期			全期		
	茎数 (本/a)	収量 (kg/a)	1莖重 (g)	茎数 (本/a)	収量 (kg/a)	1莖重 (g)	茎数 (本/a)	収量 (kg/a)	1莖重 (g)
2年生(2008)	1211	20.8	17.2	4915	102.2	20.8	6126	123.1	20.1
3年生(2009)	2156	83.4	38.7	4103	105.4	25.7	6259	188.8	30.2

4 主な参考文献・資料

- (1) 平成20～21年度農業総合センター成績概要